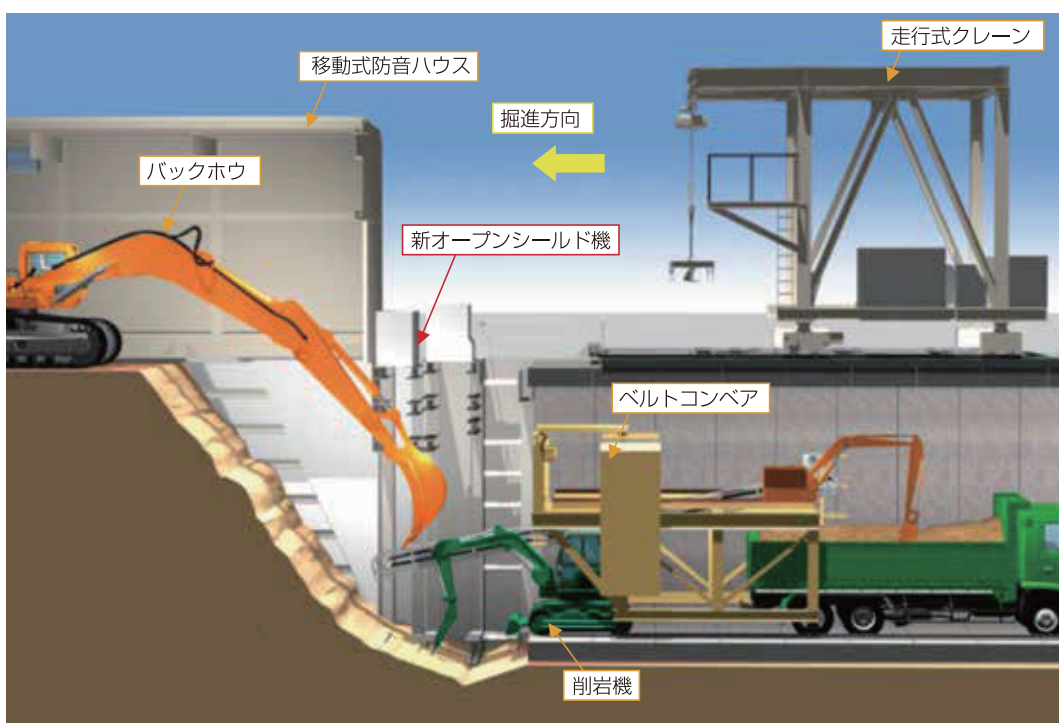


オープンシールド工法

福岡 熊本 佐賀 長崎 大分 宮崎 鹿児島 沖縄

Open Shield Method / オープンシールド工法の特長

- 1 急カーブ施工ができる
- 2 家屋等に近接施工ができる
- 3 軟弱地盤・帯水層でも施工できる
- 4 シールド機上部は開放可能
- 5 騒音振動が少ない
- 6 施工幅が小さく、環境にやさしい
- 7 地下埋設物の下を通過可能
- 8 既設水路の改修施工が可能
- 9 周辺住民の迷惑度が少ない
- 10 シールド機は地中残置可能
- 11 安全で経済的

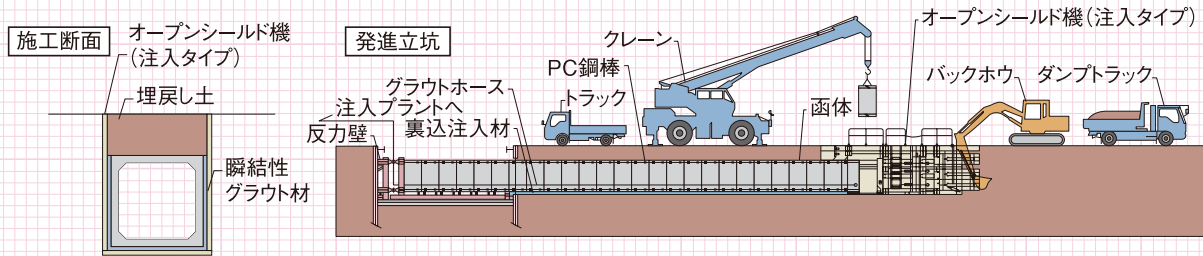


工法の種類の説明

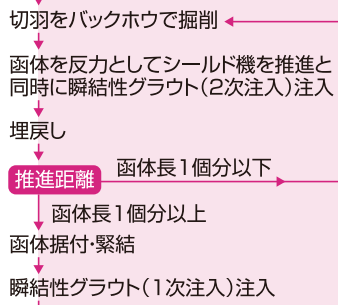
NOSI型:裏込注入タイプ

概要

上部開放型のシールド機を使用し、地上のバックホウで掘削、函体は地上から、クレーンで据付け、函体上部を直ちに埋戻し、シールド機の推進は、布設した函体を反力にしてシールドジャッキにより推進、以上の工程を繰り返して函体を布設します。テールボイド、基礎部は瞬結性グラウト材を充填します。



<作業工程>



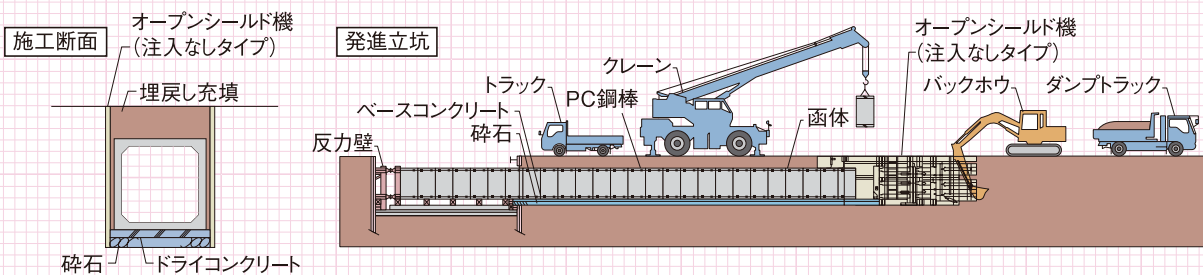
●特長

1. シールド機に底板・隔壁があるため軟弱地盤・帯水層でも土圧バランスを取りながら施工可能です。
2. テールボイドは、シールド機掘進と同時に瞬結性の裏込注入材を充填するため地山の緩みが少ないです。
3. 急曲線施工が可能です。
4. シールド機上に覆工し、路面開放が可能です。施工帯が移動します。
5. 掘削幅は函体幅より片側+20~40cmです。よって周辺環境に対する影響が少ないです。
6. シールド機は掘削室と函体据付部が隔壁・底板により遮断、よって作業員の安全が確保されます。
7. 函体はPC 鋼棒で緊結、また側部と底部は注入材で地山へ密着、よって不等沈下等の防止に有効です。

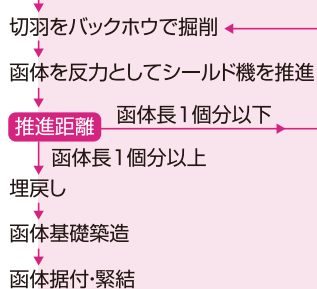
NOS II型:裏込注入なしタイプ

概要

上部開放型のシールド機を使用し、地上のバックホウで掘削、函体は地上からクレーンで据付、函体上部並びに側部は砂、碎石等で埋戻し、函体基礎はドライコンクリート、碎石等で構成されます。シールド機の推進は布設した函体を反力にしてシールドジャッキにより推進、以上の工程を繰り返して函体を布設します。



<作業工程>



●特長

1. 普通土に適します。
2. 急曲線施工が可能です。
3. 路面開放が可能です。施工帯が移動します。
4. シールド機は掘削室と函体据付部が隔壁により遮断、よって作業員の安全を確保します。
5. 函体はPC 鋼棒で緊結、よって不等沈下等の防止に有効です。